

文部省所管發表事項

編輯局編輯刊行書目（國語関係のみ摘錄）

語彙 卷一——五「あ」の部、同別記 明治四年十一月（編輯寮）

卷六——十二「い」「う」の部、明治十四年五月

送假名寫法 明治十三年三月——十六年三月 一冊

讀方入門 明治十七年三月 一冊

讀書入門 明治十九年九月 一冊

讀書入門掛圖 明治二十年四月 一冊

日本小文典 明治二十年四月 一冊

尋常小學讀本 明治二十年五月 七冊

高等小學讀本 明治二十一年五月 五冊

○單語篇 文部省

いしは（平仮名）五十音図（片仮名）事物の名称 歴代帝号 年号盡 苗字略等

【備考】 平仮名の「お」は「お」「え」は「ゑ」の字体を採用、片仮名の五十音図には、カ行鼻濁音の表記に「ガギグゲゴ」を用い、「バビブベボ」とともに「半濁音」としてある。

○送假名寫法 文部省編輯局定

内田嘉一錄

(明治十六年改正增補)

○讀方入門 (明治十七年三月)

一本書へ。小學ノ最下級ニ於テ。初學生徒ニ讀方ヲ授クルノ用ニ供シタルモノナレバ。其教方懇到叮嚀ヲ言トシ。徒ニ多數ノ文字ヲ授ケ。却テ復讀溫習ヲ怠ラシムルガ如キアル可カラズ。

(教師須知六則)

(下略)

【備考】 パビブ・ボの「半濁音」を「次清音」と呼んでいる。

○讀書入門 (明治十九年九月)

一、此書へ、年齢六歳以上ノ初學者ニ、最初半年間、言語ヲ學ビ、文字ヲ讀ムコトト、字形ヲ石盤上ニ書クコトトヲ教フル用ニ供シタルナリ。故ニ名ケテ、讀書入門ト云フ。(教師須知) 下略

【備考】 パビブ・ボはやはり次清音と呼んでいる。初めて口語体採用。

○讀書入門掛圖 (明治二〇・四・四官報、教育)

這回文部省編輯局ニ於テ讀書入門掛圖一綴ヲ出版セリ該掛圖ハ讀書入門第一課ヨリ第二十課ニ至ルノ二十葉ト其體裁ヲ同シクシ之ニ由テ五十音濁音次清音及數字ヲ教ヘ得ヘキモノナリ其畫圖ニヘ美麗且耐久ノ彩色ヲ施シ以テ兒童ノ注意快味ヲ喚起スルニ足ラシメ文字ハ筆畫ヲ正シクシテ以テ兒童ノ眼ニ明カナラシメ從テ作字ノ模範トスヘカラシム又其裝綴ノ如キモ取扱上ニ輕便ナランコヲ勉メタリ蓋シ學校ニ於テ一時ニ衆多ノ兒童ニ讀ミ書キヲ教授スルノ際又ハ家庭ニ於テ幼兒ニ讀ミ書キノ初步ヲ教フルニ當リテ此掛圖ニ由ラハ其便益少カラサルヘシ（文部省）

○日本小文典出版（明治二〇・四・一三官報）

文部省編輯局ニ於テ今般日本小文典ヲ出版セリ此書ハ同省ニテ英人チヤンブレン氏ニ囑シテ著サシムル所ニシテ理法ヲ歐洲ニ資リ以テ日本語ノ性質ヲ明ニシ其言語ノ種類ヲ分チ及文章法音韻論ヲ示シ卷中多ク表ヲ挿ミテ學者ノ捷覽ニ供ヘタリ又音韻ヲ論スルニ至リテハ漢字又ハ假名文字ヲ用フルトキハ其本質ヲ充分ニ理解スルコト能ヘサルヲ以テ特ニ羅馬字ヲ用ヒテ之ヲ說キ且羅馬字ニ熟セサル徒ノタメニ漢字交リ文ニテ之ヲ其上層ニ記セリ然レトモ是其概略ニ止マル者ニシテ氏ヘ他日大文典ヲ著ハシテ詳細完備ナル者ヲ示スコトアルヘシ（文部省）

文部省編輯局ニ於テ今般尋常小學讀本ヲ編纂セリ此書ハ讀書入門ニ次キ尋常小學科第一年ノ半期ヨリ第四年ノ末ニ至ルノ間兒童ニ讀書ヲ教フルノ用ニ供スルモノニシテ全部通シテ七冊トス其撰擇セル材料ハ恰モ兒童ノ心情ニ適シテ解シ易ク學ビ易ク且快通ナル趣味ヲ有シ不知不識ノ際兒童ノ品性ヲ涵養陶造スルモノヲ取レリ又其文體ハ始メニ談話體ヲ用ヒ後進ミテ文章體ニ移リ談話體ヘ成ルヘキタケ一地方ノ方言ト鄙野ニ涉レル者トヲ避ケテ平易ニ之ヲ敍述シ文章體ハ流暢ニシテ意義ノ解シ易キヲ旨トシテ之ヲ記述セリ又本書中ニ編入セシ漢字ノ如キハ字畫ノ餘リ複雜ナラスシテ其用ノ最モ廣キ者大凡二千字ヲ選ビ印書上普通ノ字體ヲ用ヒテ字形ヲ一目瞭然ナラシム而シテ其第一卷ニ於テハ兒童始メテ漢字ノ學習ニ就クノ際ナレハ特ニ茲ニ意ヲ用ヒテ單簡容易ナル漢字ヲ撰ヒ且前課ニ用ヒタル漢字ハ必ス之ヲ後課ニ複出シテ兒童ノ學習ニ便シ其記憶ヲ牢クセン「ヲ期セリ又通卷繪畫ヲ挿入シテ解説ノ補益トシ併セテ兒童ヲ樂マシムルノ用ニ供シタリ又卷中間々歌詞體ヲ交ヘ兒童ヲシテ吟詠ノ際自ラ其興味ヲ悟ラシメン「ヲ旨トセルモノナリ今正ニ其第一卷ヲ出版シ以下ノ諸卷モ續々公行スヘキ筈ナリ（文部省）

〔備考〕 提出漢字実数一五三二字

○高等小學讀本（明治二十年十月）

（前略）文字ノ新奇ニシテ學ヒ難カルヘキモツハ、其課ノ末ニ摘錄シテ是ニ註解ヲ加ヘ、又地名、

人名ノ讀ミ難キ者ニハ傍訓ヲ施セリ。〔下略〕一緒言一

普通學務局第一課所管事項

小學校令同施行規則 (明三三・八・二二)

同施行上注意事項 (明三三・八・二二)

總務局圖書課所管事項

羅馬字書方調查報告 (明三三・一一・五)

同 發行 (明三四・五・一三)

外國地名人名取調復命書 (明三五・八・九)

同 訂正 (明三五・一二・四)

同增補訂正正誤 (明三六・一一・一〇)

○小學校令施行規則 (明三三・八・二二官報)

文部省令第十四號

小學校令施行規則ヲ定ムルコト左ノ如シ

明治三十三年八月二十一日

文部大臣 伯爵 樺山 資紀

第十六條 小學校ニ於テ教授ニ用フル假名及其ノ字體ハ第一號表ニ、字音假名遣ハ第二號表下欄ニ

依リ又漢字ハ成ルヘク其ノ數ヲ節減シテ應用廣キモノヲ選フヘシ

尋常小學校ニ於テ教授ニ用フル漢字ハ成ルヘク第三號表ニ掲タル文字ノ範圍内ニ於テ之ヲ選フヘシ

○訓令（明三三・八・二二官報）

文部省訓令 第十號

小學校令改正ノ要旨及其施行上注意要項

(前略) 又小學校ニ於テ教授ニ用フル假名ノ字體並ニ字音假名遣ノ例ヲ示シ以テ兒童ヲシテ簡便ニ實際ノ應用ニ資シ易カラシメンコトヲ期シ徒ニ複雜繁密ノコトノ爲ニ過度ノ心力ヲ費スコトナカラシメ且尋常小學校ニ於テ教授ニ用フル漢字ノ數ヲ凡ソ千二百字内外ニ於テ選用スルコト、セリ從來小學校ニ於ケル教授ノ實況ヲ視ルニ專ラ力ヲ文字ノ教授ニ盡シテ德育上智育上肝要ナル事項ニ及フ能ハサルノ憾アリ而モ猶文字ノ知識確實ヲ観キ自在ニ之カ應用ヲ爲スヲ得ス蓋學習スル文字ノ數ヲ減シ日當須知ノモノニ限ルトキハ之ニ練熟セシメ易ク從テ應用上ニ於ケル利益却テ多クシテ必要ナル知識技能ヲ得シムルニ於テ亦敢テ不便ヲ感スルコトナキヲ得ン是レ今回尋常小學校ニ於テ教授ニ用フル漢字ノ大體ノ範圍ヲ示シタル所以ナリ(中略) 修業年限ニ於テハ義務教育ノ年限即チ尋常小學校ノ修業年限ハ三年若ヘ四年ニシテ此ノ年限内ニ於テハ小學校ノ本旨トスル道德教育及國民教育ノ基礎並ニ生活ニ必須ナル普通ノ知識技能ヲ授クルヘ蓋爲シ難キ所ナリ之ヲ歐洲諸國ニ於ケル義務教育ノ年限ニ比スルニ短キコト三四四年ナルノミナラス言語文字ノ學習ニ於テ我ハ彼ニ比シ數倍ノ

困難アリ（下略）

○羅馬字書方調査報告（明三三・一一・五官報）

羅馬字書方調査報告 文部省ニ於テ囊ニ文學博士上田萬年、神田乃武、渡部董之介、小西信八、磯田良、文學博士高楠順次郎、湯川寛吉、蘆野敬三郎、金子銓太郎、大西祝及藤岡勝二ヲシテ羅馬字ヲ以テ國語ヲ寫ス方法ヲ調査セシメシニ其報告書左ノ如シ（文部省）

（本文略）

○辭令（明三五・二・一四官報）

東京帝國大學文科大學教授文學博士 坪井九馬三

東京帝國大學理科大學教授理學博士 神保小虎

第一高等學校教授 寒作元八

女子高等師範學校教授 野口保興

東京高等師範學校教授 磯田良

外國地名及人名ノ稱ヘ方及書キ方取調委員ヲ命ス（二月十二日文部省）

○外國地名及人名取調（明三五・一一・五官報）

本年二月十二日東京帝國大學文科大學教授文學博士坪井九馬三、東京帝國大學理科大學教授理學

博士神保小虎、第一高等學校教授箕作元八、女子高等師範學校教授野口保興、東京高等師範學校教授磯田良、東京高等師範學校教授山崎直方ニ外國地名及人名ノ稱へ方及書キ方取調委員ヲ命シ師範學校中學校高等女學校程度ノ地理及歷史教授用外國地名及人名ノ稱へ方及書キ方ヲ取調ヘシメタルニ同八月九日附ヲ以テ左ノ如ク調査方針ト共ニ復命セリ（文部省）

調査方針

- 一 外國ノ地名及人名ノ稱へ方ハ本邦人ノ稱へ易キニ從ヒ成ルヘク其ノ國ノ稱へ方ニ據ル
- 一 外國ノ地名及人名ニシテ我國ニ於テ襲用シタル稱へ方アルトキハ成ルヘク變更ヲ加ヘス
- 一 支那本部及朝鮮ノ地名及人名ノ稱へ方ハ舊來ノ字音ニ據ル
但シ開港場及其他人口ニ膾炙セル名稱ハ此限リニアラス
- 一 個人名ハ各國ノ稱へ方及書キ方ニ據ラス特ニ本邦ノ稱へ方及書キ方ヲ定ム
- 一 通常個人名トシテ用フル名稱ナルトキハ*印ヲ附ス
- 一 原名又ハ別名ノ顯著ナルモノハ參照トシテ括弧ヲ畫シテ之ヲ附載ス
- 一 支那ノ古書ニ確實ノ出典アルモノハ譯字ノ精密ナルモノノ艱澁ナルモノヲ選ミ參照トシテ括弧ヲ畫シテ之ヲ附記ス

（以下細則略）

○外國地名及人名 (明三五・一二・二六官報)

外國地名及人名ノ稱ヘ方及書キ方取調委員東京帝國大學文科大學教授文學博士坪井九馬三、東京帝國大學理科大學教授理學博士神保小虎、第一高等學校教授實作元八、女子高等師範學校教授野口保興、東京高等師範學校教授磯田良、東京高等師範學校教授山崎直方ノ調查方針及復命事項中左ノ如ク訂正ノ旨本月四日附ヲ以テ更ニ復命セリ 去月十五日官報附錄本欄内參看(文部省)

(本文略)

○外國地名及人名增補及訂正 (明三六・一二・二六官報附錄)

外國地名人名ノ稱ヘ方及書キ方取調委員東京帝國大學文科大學教授文學博士坪井九馬三、東京帝國大學理科大學教授理學博士神保小虎、東京帝國大學文科大學教授文學博士實作元八、女子高等師範學校教授野口保興、東京高等師範學校教授磯田良、東京高等師範學校教授山崎直方ノ復命事項ヲ左ノ如ク増補及訂正ノ旨去月十日附ヲ以テ更ニ復命セリ 昨三十五年十一月十五日官報附錄本欄内參看(文部省)

(語例增補及訂正略)

大臣官房圖書課所管發表事項

所管事項 臨時假名遣調查委員會

教科用圖書調查委員會

発表事項

國語調査委員會へ諮問ノ假名遣改定案同別案（明三八・一）

假名遣試験成績表（明三八・三）

教科書ノ検定又ハ編纂ニ關シ文法上許容スヘキ事項（明三八・一二・二）

句讀法案（明三九・三）

分別書キ方案（明三九・三）

明治三十八年二月 假名遣改定案ニ對スル世論調査報告 一冊（明三九・九・一〇）

假名遣諮詢ニ對スル答申書（明三八・一二・三四）

新舊假名遣對照語彙 一冊（明三九・一一・三四）

新假名遣國語表案 一冊（明四一・五）

臨時假名遣調査委員會ニ對スル諮詢案（明四一・五・二八）

臨時假名遣調查委員會議事錄 一冊（明四二・一・一八）

普通學務局第一課所管事項

小學校令施行規則改正（明四一・九・一二）

同 通牒（明四一・九・七）

大臣官房秘書課所管事項